

感動の時間を あなたへ。

盛岡市文化振興事業団は、世界的に有名な歌劇場の公演やオーケストラによるコンサート、豪華キャストによる演劇、展覧会などを
ご用意しております。至福のひとつをどうぞお楽しみください。

【問】
盛岡市文化振興事業団
☎621-5151（月曜休館※祝日を除く）
市民文化ホール
☎621-5100（盛岡駅西通二丁目9-1）
盛岡劇場
☎622-2258（松尾町3-1）
キャラホール
☎637-6611（永井24-10-1）
姫神ホール
☎683-3526（浪民字鶴塚55）

*チケットの発売日や料金などの詳細は、
決まり次第、市文化振興事業団のホーム
ページなどでお知らせします
*都合により、内容などが変更になる場
合があります。あらかじめご了承ください



ライブチビ弦楽四重奏団

5月24日(木)19時開演
市民文化ホール小ホール

ライブチビ・ゲバントハウス管弦楽団の元首席奏者3人を含む、現代屈指のエキサイティングな弦楽四重奏団。ドイツ・オーストリア地方の作曲家の作品演奏を得意とする秀逸のアンサンブルです。

【チケット発売中】全席指定 S席4000円、
A席3000円、U-25チケット1500円（S席、
A席選択可）

©Ludwig Olah

MALTA 七人のサムライジャズ

6月4日(日)15時開演 キャラホール

ジャズ界を代表するサクソプレイヤーのMALTA。選りすぐりのメンバーによる熱いジャズライブをお楽しみください。

【チケット発売中】全席指定 3000円



小菅優の室内楽 ベートーヴェン詣2017 ～ピアノと管楽のための五重奏曲

6月20日(火)18時半開演
市民文化ホール小ホール

ピアニスト・小菅優が贈る珠玉の室内楽。ピアノとオーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットによる編成でベートーベンやモーツァルトなどの五重奏曲をお届けします。

【チケット発売中】全席指定 S席4500円、
A席3500円、U-25チケット2000円（S席、
A席選択可）

©Marco Borggreve



親子のためのファミリーミュージカル 「ピノキオ～または白雪姫の悲劇」

8月5日(土)13時/17時開演（2回公演） 盛岡劇場メインホール

演出家・宮本亜門版「ピノキオ」。白雪姫や魔王、キツネ、猫、カメ、コオロギなど、あらゆるおとぎ話のキャラクターが次々と現れます。ピノキオが人間の少年へと成長していく話をオリジナル楽曲に乗せてつづる、ファンタジックなミュージカルです。



©西野正将

奥村愛プロデュース キッズのためのはじめての音楽会

9月18日(月)11時開演 キャラホール

クラシック音楽界の人気バイオリニスト・奥村愛が、親しみやすいトークと共に、音楽仲間とクラシックの名曲を楽しくお届けします。0歳から楽しめるクラシックコンサート。間近で聴ける生演奏で、音楽の魅力を体感しませんか。



フランソワ・エスピナス パイプオルガン・リサイタル

9月20日(木)19時開演
市民文化ホール小ホール

フランスを代表するオルガニストのフランソワ・エスピナス。盛岡にあるオルガンの特色を生かしたオール・バッハ・プログラムをお届けします。フランスの才気あふれる演奏をお楽しみください。



風間杜夫ひとり芝居 「ピース」

9月28日(木)（予定）
盛岡劇場メインホール

「風間杜夫ひとり芝居」第7弾の新作公演。東京の下町で葬儀社を営む68歳の男が生きる目的を「世界平和」の中に探す物語。笑いあり涙ありの、風間杜夫の進化し続ける舞台にご期待ください。



「リチャード三世」

11月8日(木)18時半開演
市民文化ホール大ホール

シェイクスピア全作品中、最も胸躍るピカレスクロマン「リチャード三世」。破壊に向かって突き進む悪のヒーロー・リチャード三世を佐々木蔵之介が演じます。圧倒的なビジュアルセンスと過剰なまでのエネルギーが渦巻く舞台づくりで、「ルーマニアの蜷川幸雄」とも称される巨匠、シルビウ・プルカレテによる演出です。



ハンガリー国立歌劇場 オペレッタ「こうもり」

10月31日(火)18時半開演 市民文化ホール大ホール

オペレッタの中でも群を抜いて聴衆に愛され続けるヨハン・シュトラウス二世の傑作「こうもり」。名アリア・名旋律がたっぷり詰まったこの作品をハンガリー国立歌劇場が上演します。ドイツ語圏の歌劇場では年末年始の華やかな定番レパートリーとして毎年必ず上演されています。登場人物もとても個性的で、脇役を含めたそれぞれの役柄に見どころが満載。軽やかな歌と芝居で魅了します。

ケイト・リウ ピアノ・リサイタル

11月15日(水)19時開演 市民文化ホール小ホール



2015年のショパン国際ピアノ・コンクールにおいて、詩情あふれる音楽性と際立って美しく豊かな音色、熱く語りかける珠玉の演奏の数々で、審査員のみならず世界中の聴衆を魅了し、第3位を受賞。中でもポーランド人の審査員が軒並み絶賛し、マズルカ賞も同時受賞した、注目を集めるシンガポール出身のピアニスト。

姫神寄席 桃月庵白酒 柳家三三 二人会

11月19日(日)14時開演 姫神ホール

切れ味鋭い枕（落語の本題に入る前にする話のこと）と磨きのかかった本格古典落語で魅了する桃月庵白酒と、端正な語り口と独自の演出で観客を引き込む柳家三三の、伝統話芸の妙をご堪能ください。林家正楽による、寄席ならではの風情あふれる「紙切り」も楽しめます。



桃月庵白酒



柳家三三

©横井洋司

展覧会

展覧会は、市民文化ホール展示ホールで開催します。
※月曜休館（月曜が祝日の場合は開館）

盛岡市コレクション展2017 ～美しき日本の風景～

7月1日(土)～17日(月)

市が所蔵する作品の中から、日本の四季折々の自然風景の美しさを表現した油彩・水彩・素描・版画などを紹介。入場無料です。

ロートレックとベル・エポックの巴里-1900年展

来年2月16日(金)～3月25日(日)

1900年を軸として、世紀末、新世紀さらには大戦へと混乱期に向かう中、ロートレックをはじめとする同時期の画家たちは時代に翻弄されつつも挫けずエネルギーに作品を制作し、真価を発揮しました。今展では厳選した出品作品からベル・エポックの華美とけん騒、混沌とした時代の光と影の部分を回顧します。

佐渡裕指揮

シエナ・ウインド・オーケストラ

12月15日(金)18時半開演 市民文化ホール大ホール



©Takashi Iijima

2002年から佐渡裕を首席指揮者に擁し、吹奏楽オリジナル曲やマーチはもちろん、クラシックやジャズ、ポップス、映画音楽、ミュージカルナンバーなど幅広いジャンルにわたる演奏レパートリーが魅力の吹奏楽オーケストラ。若さあふれるダイナミックな演奏とバリエーション豊富なパフォーマンส์をお楽しみください。

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

ニューイヤー・コンサート

来年1月14日(日)14時開演 市民文化ホール大ホール

ショパン国際ピアノ・コンクール公式オーケストラとしても名高いワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団。類まれな才能と音楽性で活躍目覚ましい俊英ピアニスト・牛田智大をソリストに迎え、確かな技巧と情感豊かな演奏で、気品あふれるワルシャワ・フィルと共に、新年を華やかに彩ります。



指揮 ヤツエク・カズブシク



牛田智大

©Ariga Terasawa

藤原真理 チェロ・リサイタル

来年2月18日(日)14時開演
市民文化ホール小ホール

斎藤秀雄、フルニエ、ロストロポービッチに師事し、1978年の第6回チャイコフスキー国際コンクールで第2位を受賞。以後、名実共に日本を代表するチェリストとして国内外で活躍しています。円熟のチェロの響きをご堪能ください。

©Atsuya Iwashita



Exhibition

リ・クリエイトでよみがえる光と影の競演

フェルメールとレンブラント オランダの2大巨匠展

7月22日(土)～9月10日(日)

光と影の魔術師・フェルメールとレンブラントが描いた作品の画像データを、最新のデジタルリマスタリング技術により、当時の色調とテクスチャーで再創造した「リ・クリエイト」作品で鑑賞。世界中に散らばっているフェルメールの作品全37点とレンブラントの珠玉の作品約30点を、原寸大で一堂に展示します。



フェルメール
「真珠の耳飾りの少女」



レンブラント
「自画像 1629年」